

長崎県地域医療構想 （素案）



平成 28 年 5 月末時点

（目次）

第1章 長崎県地域医療構想について	1
（1）長崎県地域医療構想の概要	1
（2）地域医療構想に定める内容	2
（3）地域医療構想の策定手順と地域医療構想調整会議	2
（4）将来の医療需要の推計方法	3
ア 「医療需要」の範囲	3
イ 医療需要の分析のために利用したデータ	4
ウ 病床機能報告制度と機能区分	5
エ 医療需要の推計方法	5
オ 療養病床の入院受療率の調整	8
カ 患者の流出と流入	8
（5）将来の必要病床数の推計方法	9
（6）構想区域の設定	10
ア 構想区域の設定	10
イ 特に検討した事項	11
第2章 長崎県の現状	18
（1）少子高齢化の状況	18
（2）医療従事者の状況	21
ア 医師の状況	21
イ 歯科医師の状況	24
ウ 薬剤師の状況	24
エ 看護職員の状況	25
オ 歯科衛生士の状況	26
（3）病床の状況	27
（4）疾患の状況（患者調査による全国の状況）	28
（5）課題を抽出するにあたっての視点	29
ア 医療機能の分化・連携体制の構築	29
イ 在宅医療、介護の充実	30
ウ 医療・介護人材の確保	30
（6）各構想区域の具体的な現状と課題	31
ア 県の全体的な事項	31
イ その他本土の構想区域における特記事項	33
ウ その他離島の構想区域における特記事項	35
第3章 将来の医療需要	38
（1）将来の医療需要	38
（2）2025年（平成37年）の医療需要	41
ア 機能別の医療需要	41

イ）構想区域別の医療需要.....	45
ウ）疾患別・年齢別の医療需要.....	47
エ）医療需要の流出入.....	49
第4章 将来の必要病床数.....	51
（1）将来の必要病床数.....	51
（2）2025年の必要病床数.....	54
第5章 構想実現のための考え方.....	57
（1）機能分化・連携にあたっての基本方針.....	57
ア）基本的な方針.....	57
イ）離島の構想区域における方針.....	58
ウ）回復期病床の確保・在宅医療等の整備の推進.....	59
エ）地域医療構想調整会議の役割.....	60
オ）医療機関による自主的な取り組み.....	60
カ）県の役割.....	61
（2）在宅医療と介護の充実.....	62
ア）人材の確保.....	62
イ）受け皿となる介護保険施設等の整備.....	62
ウ）多職種連携の推進.....	62
エ）介護保険サービスの状況.....	63
オ）病床からの移行見込み数の推計.....	66
第6章 構想実現のために必要な施策について.....	67
（1）病床の機能分化・連携にむけた取り組み.....	67
ア）県の全体的な事項.....	67
イ）その他本土の構想区域における特記事項.....	69
ウ）その他離島の構想区域における特記事項.....	70
（2）在宅医療等の充実のための取り組み.....	72
ア）県の全体的な事項.....	72
イ）その他本土の構想区域における特記事項.....	74
ウ）その他離島の構想区域における特記事項.....	75
（3）医療・介護人材の確保のための取り組み.....	76
ア）県の全体的な事項.....	76
イ）その他本土の構想区域における特記事項.....	79
ウ）その他離島の構想区域における特記事項.....	79
第7章 その他の事項.....	81
（1）医療保険者との連携.....	81
（2）地域医療構想の周知に向けた取り組み.....	81